

北区



ゼロカーボンシティ
北区・2050

あまねく プラスチック リサイクル



「東京北区渋沢栄一プロジェクト
広報キャラクター しぶさわくん」

たとえばこんなもの。



トレイ・発泡スチロール類



食料品や日用品の袋



ボトル・キャップ・チューブ類



カップ・パック・ケース類



プラスチックだけでできた製品

こんなものに。



再生樹脂



パレット



コークス



化学製品



お問合せ先

王子・赤羽地区にお住まいの方
滝野川地区にお住まいの方

北区清掃事務所
滝野川清掃庁舎

03-3913-3141
03-3800-9191

出し方のポイント！



汚れているものは軽くすすいでください
すすいだ後の水気はなるべく取り除いてください



値札シールなどは切り取るなどして外してください
はがせないものは可燃ごみへお出しください



納豆のパックはしばらく水につけておくと
軽くすすぐだけでネバネバが取れます



ペットボトルのラベルはプラスチックの回収へ
キャップは拠点回収も行っています

※軽くすすぐなどしても汚れが落ちないものは可燃ごみでお出しください

※製品プラスチックの一辺の長さが30cmを超えるものは
粗大ごみ（有料・申し込み制）になります

粗大ごみ受付センター TEL0570-075-533 インターネットからもお申込みが出来ます 粗大ごみ申し込み



出し方のポイントは公式ホームページからもご覧になれます

ここがポイント！
プラスチックの出し方紹介します！
プラスチックをごみから資源へ



スマートフォンなどでコードを
読み込むと清掃事務所のページに
アクセスできます。



※会社や店舗などの事業者（小規模事業者を除く）から出されたものは対象となりません
事業者自らの責任において適正に処理することが法律で義務付けられています

出せないもの



汚れが残っているものは
可燃ごみへ



マークを確認してください
紙製の容器は
可燃ごみへ



金属が付いているものは
不燃ごみへ



電子たばこやモバイルバッテリー
は不燃ごみへ
※発火のおそれがあります



お求めになった薬局へお返しください
ペン型インスリン注入器
針がはずれたものは可燃ごみへ



在宅医療などで
使用されたチューブは
可燃ごみへ

このマークがある電池が対象です



Ni-Cd

ニカド電池



NI-MH

ニッケル水素電池



Li-ion

小型充電式電池は、一般社団法人JBRCが
リサイクル協力店に回収ボックスを設置、
回収しています。

回収ボックス設置協力店の所在など詳細は
一般社団法人JBRC https://www.jbcc.com/general/recycle_kensaku



回収されたプラスチックは中間処理施設で選別・圧縮・梱包・保管されたのち、プラスチック製容器包装は公益財団法人日本容器包装リサイクル協会へ引き渡され再商品化されます。
製品プラスチックは資源化事業者の処理により再資源化されます。



プラスチックの選別は人の手で行っています！

プラスチック以外のものが入っているとケガや事故のもとになります。
ぜったいに入れないのでください。



プラスチック資源はごみ集積所又は決められた場所に
朝8：00までにお出しください

外国語のチラシもご用意しています

英語



中国語



韓国語



ベトナム語



ネパール語



ベンガル語



北区清掃事務所のホームページよりダウンロードできます
右のコードを読み込む事でご覧になれます



清掃事務所では環境学習にも取り組んでいます



海洋プラスチックごみ

環境省 エコジンより引用

プラスチックを含む海洋ごみは、生態系を含めた海洋環境の悪化や海岸機能の低下、景観への悪影響、船舶航行の障害、漁業や観光への影響等、国内外で様々な問題を引き起こしています。

この地球規模の問題について、2019年開催のG20大阪サミットでは、2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにまで削減することを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が提案され、87の国・地域がこのビジョンを共有しています。また、2023年4月開催のG7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合、5月開催のG7広島サミットでは、2040年までに追加的なプラスチック汚染をゼロにする野心に合意し、さらに積極的に取り組むこととなっています。



環境省よりコメントをいただきました

2022年4月からスタートした「プラスチック資源循環促進法」によって、あらゆるプラスチックについて、設計・製造・販売から排出・リサイクルまでライフサイクル全体で、資源循環の取り組みを進めていくことになりました。「混ぜればごみ、分ければ資源」、限りある資源を守り、持続可能な未来へつなげるために、分別へのご協力、よろしくお願いします！



プラスチックは
えらんで減らしてリサイクル



環境省 環境再生・資源循環局
リサイクル推進室

◀ プラ新法普及啓発ページ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

